

「がん」になっても生活を守るために

～がんと仕事とお金の話～



土屋 奈津子

医療ソーシャルワーカー



小澤 雄一

腫瘍内科部長
呼吸器内科

浜松医療センターでは、ケーブルWINディと共同で「「がん」になっても生活を守るために～がんと仕事とお金の話～」を制作しました。

今や、2人に1人以上が「がん」になる時代です。治療は年々進歩し、進行がんでも安定して過ごせる患者さんも増えています。

治療が長期化することで発生する課題が「がんと仕事とお金の話」です。この番組ではがんと向き合いながら働く大切さ、知っておきたい知識、役立つ支援制度について当院職員が番組に出演し、分かりやすく説明しています。

ご視聴は...

浜松医療センター公式の
YouTube チャンネルにて
(QRコードまたは URL から
ご覧ください)

https://youtu.be/RA6f-N_JT7c



TOPICS



01 緩和ケア実践セミナー

「病気の親をもつ子どもたちへの支援」をテーマに、緩和ケアチームが実践しているケアや子どもへの伝え方などを講話しました。



02 小児病棟クリスマス会

小児病棟では今年もサンタクロースの衣装を着た医師が病室をまわって、子どもたちにプレゼントを手渡しました。



03 がん教育

県立浜松工業高校・市立光が丘中学校でがん教育を実施しました。当院は地域がん診療連携拠点病院として、がん教育を推進していきます。



04 第43回市民公開講座

今回は「よくわかる！出張 糖尿病教室」をテーマとして、医師や看護師・管理栄養士などが詳しく解説しました。



ふわあい



がんサロン内にて「ネイルドネーション体験会」を特別開催しました。ネイルドネーションとは、病気や体が不自由な方にネイルチップを提供する活動のことです。体験した患者さんは爪のサイズを測定して自分にあったサイズのネイルチップを楽しそうに選ばれていました。体験した患者さんが、自然と笑顔になっている様子にスタッフも笑顔になりました。今後も患者さんに寄り添った企画を行っていきます。

公式Instagramはこちら！ *Follow me,*



Instagram

フォロー
よろしくおねがいします！
[hmedc_official](https://www.instagram.com/hmedc_official/)



発行：浜松医療センター
〒432-8580 浜松市中央区富塙町328
TEL 0570-07-1113 (ナビダイヤル)
URL <https://www.hmedc.or.jp>

ご自由にお持ちください





教育入院

あなたはどっち派?

温泉療法

教育入院とは、関節リウマチの患者さんに病気のことを理解していただき、病気を早く改善し、これから的人生を長く健康に、豊かに暮らせるようになることを目的としたプログラムです。

- 1日目
- 口腔内の診察
(歯科口腔外科医師)
 - 関節の変形がある場合、詳しい関節の診察
(整形外科医師)
 - 薬の服用状況を確認
(薬剤師)

- 2日目
- 病気や治療法についての講義
(リウマチ専門医)
 - 関節に優しいリハビリや体操の指導
(作業療法士)
 - 薬の使い方や注意点を説明
(薬剤師)
 - 食事内容の確認と栄養指導
(管理栄養士)

- 3日目
- 日常生活での工夫や注意点の説明
(看護師)
 - 簡単な問題を解いて卒業
(退院)

体験者の声

担当医とじっくり話せてよかったです。

治療に前向きになりました。

有意義で有難く感じました。



教育入院ページ

温泉は 1000 年以上も前から身近な存在で、様々な病気や症状に効能があることが知られていました。実際に、関節リウマチなど関節の病気の患者さんに温泉療法を行うと痛みや関節の機能が著明に改善することが様々な研究の結果から明らかになっています。



館山寺温泉の効能

- | | |
|-----|------|
| 神経痛 | 関節痛 |
| 筋肉痛 | こわばり |
| 冷え性 | 不眠症 |

高い塩分濃度の「ナトリウム・カルシウム-塩化物泉」のため湯冷めしにくく、"熱の湯"と呼ばれています。

2023 年 6 月から、当院と館山寺温泉観光協会との連携で「シン・湯治」の企画が開始となり、膠原病・リウマチ内科部長の高取宏昌医師が館山寺温泉の効能を紹介させていただいております。



温泉療法ページ



シン湯治ページ